

大人のてんかん

てんかんは、脳内の神経細胞が突然過剰に興奮して意識障害やけいれんなどの発作が起きる慢性的な脳の病気です。脳に病気が起こつたり傷がついたりすると、脳の複雑なネットワークになんらかの障害が起ります。

それが原因となりてんかんを発症します。

大人の場合、原因は事故などによる外傷が多く、脳に傷がつくと一部がうまく働かなくなり発作を引き起します。他にも、脳卒中、脳腫瘍、髄膜炎の後遺症などが原因の場合もあります。てんかんは子どものときには発症することが多いため子どもの病気と思われがちですが、実は最も発症が多いのは高齢者です。

てんかん発作には全身発作と焦点発作がありますが、全身発作の場合には、突然の意識消失の後に全身が震える全身けいれんが起ります。

焦点発作の場合には、口をモゴモゴする、手をモゾモゾさせる、一点を見つめてボーッとしている、問い合わせても答えが返ってくるなど、症状はさまざま、過剰な興奮が起こった脳の領域によってそれぞれ特有の症状が出ます。また、人それぞれ発作の起こる領域が決まっているために、発作ごとに同じ症状が繰り返されます。

大人の場合、治療の基本は発作を防ぐ抗てんかん薬を服用することです。



てんかんは、脳内の神経細胞が突然過剰に興奮して意識障害やけいれんなどの発作が起きる慢性的な脳の病気です。脳に病気が起こつたり傷がついたりすると、脳の複雑なネットワークになんらかの障害が起ります。

す。治療効果が安定するまでは、発作を誘発するような過度の肉体的・精神的に負担となる仕事や運転、高所作業、夜間の勤務は避けて、睡眠不足にならないようにします。幸い高齢者は薬が効きやすく、薬を服用していくことで効果的になります。幸い高齢者は薬がなくなり普通の生活が送れるようになります。

てんかん発作は、いつ、どんな状況で起こるかわからないため、家族や職場など周囲の人も病気を理解しサポートすることでが大切です。また、高齢者のてんかんは焦点発作が多く、認知症の症状と間違われやすいため、気になる症状がみられたり同じ症状が繰り返されたりする場合はてんかんも疑って医療機関で相談しましょう。

スマートフォンのアプリなど、毎日使われるSNSやゲームなどのイメージに対しても、「治療アプリ」が医療機器として承認や届出されており、効果やすく、薬を服用していくことで効果的になります。幸い高齢者は薬がなくなり普通の生活が送れるようになります。

9割近くの人は発作がない間に普通の生活が送れるようになります。幸い高齢者は薬がなくなり普通の生活が送れるようになります。

アプリで健康管理

スマートフォンのアプリなど、毎日使われるSNSやゲームなどのイメージに対しても、「治療アプリ」が医療機器として承認や届出されており、効果的になります。幸い高齢者は薬がなくなり普通の生活が送れるようになります。

また近年では、禁煙や発達障害に対する「治療アプリ」が医療機器として承認や届出されており、効果的になります。幸い高齢者は薬がなくなり普通の生活が送れるようになります。

スマートフォンのアプリなど、毎日使われるSNSやゲームなどのイメージに対しても、「治療アプリ」が医療機器として承認や届出されており、効果的になります。幸い高齢者は薬がなくなり普通の生活が送れるようになります。

①グレープフルーツジュースと血压降下薬のある一部の薬を同時に服用すると、薬が効きすぎて血压が下がり過ぎてしまうことがあります。これは、グレープフルーツのフランクマリン類という成分が、薬の代謝を行う酵素の働きを阻害して、薬の作用が強く働いてしまうためです。

②ワーファリンといふ薬（血液を固まらせる薬）を服用中に、ビタミンKを多く含む食品（納豆、青汁、クロレラ）を摂取すると、

ある飲食物と一緒に特定の薬を服用すると相互作用を引き起こすことがわかつています。飲食物の成分が薬の作用に影響すると、薬が効きすぎたり、逆に効きにくくなつて治療の妨げになつたりすることもあります。

例えば、

- ①グレープフルーツジュースと血压降下薬のある一部の薬を同時に服用すると、薬が効きすぎて血压が下がり過ぎてしまうことがあります。これは、グレープフルーツのフランクマリン類といふ成分が、薬の代謝を行う酵素の働きを阻害して、薬の作用が強く働いてしまうためです。
- ②ワーファリンといふ薬（血液を固まらせる薬）を服用中に、ビタミンKを多く含む食品（納豆、青汁、クロレラ）を摂取すると、

| 【飲食物と薬の相互作用の一例】 | | | |
|------------------|----------|-------------------------------|-----------------------|
| 食物 | 関与成分 | 医薬品 | 作用 |
| グレープフルーツジュース | フランクマリン類 | 一部の降圧薬など | 同時飲用により薬の作用が増強する |
| 納豆 | ビタミンK | ワーファリン（血液を固まりにくくする薬） | 薬の作用が減弱する |
| クロレラ | | 一部の抗菌薬 | 薬の作用が減弱する |
| 青汁 | | 骨粗鬆症薬（活性型ビタミンD ₃ ） | 高カルシウム血症など副作用が起りやすくなる |
| カルシウムを多く含む食品 | | 気管支拡張薬（テオフィリン薬） | 薬の作用が増強する |
| 大量の牛乳 | | 睡眠薬・抗不安薬など | 同時飲用により薬の作用が増強する |
| コーヒー 紅茶 緑茶 | カフェイン | | |
| アルコール | | | |

ホームページはこちら!▶ <http://drug-kusatsuya.com>

ゆっくりと相談のできる薬局

草津屋薬局

熊本市南区川尻1丁目3-13
(営業時間) 8:30~21:00
(定休日) 毎週日曜日

TEL (096) 357-9311